

山上の変容

マルコ 9:2-10

イエスは、ただペトロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。イエスの姿が彼らの目の前で変わり、服は真っ白に輝き、この世のどんなさらし職人の腕も及ばぬほど白くなった。エリヤがモーセと共に現れて、イエスと語り合っていた。ペトロが口をはさんでイエスに言った。「先生、わたしたちがここにいるのは、素晴らしいことです。仮小屋を三つ建てましょう。一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのためです。」ペトロは、どう言えばよいのか、分からなかった。弟子たちは非常に恐れていたのである。すると、雲が現れて彼らを覆い、雲の中から声がした。「これはわたしの愛する子。これに聞け。」弟子たちは急いで辺りを見回したが、もはやだれも見えず、ただイエスだけが彼らと一緒におられた。

一同が山を下りるとき、イエスは、「人の子が死者の中から復活するまでは、今見たことをだれにも話してはいけない」と弟子たちに命じられた。彼らはこの言葉を心に留めて、死者の中から復活するとはどういうことかと論じ合った。

説教

イエスの姿が輝く、目の前でそれを目撃したらさぞ驚くことだとおもいます。きょうの福音でもペテロたちのびっくりしている様子が記録されています。信仰はゴールを明らかにする、最期を示すことです。これが明らかになっていないと信仰を続けることができません。キリスト教のゴールは明らかで、ヒトは死んだら天国にいけます。

イエスの姿が彼らの目の前で変わり、服は真っ白に輝き、この世のどんなさらし職人の腕も及ばぬほど白くなった。マルコ 9:2-3

イエスの姿が変わり、服は真っ白になりました。これはゴール後の姿、天国

のようすを伝えています。天国ではこの世の姿とは違ってピカピカに輝く姿になるということです。わたしたちも天国では見違えるようにひかり輝く姿になります、想像するとワクワクします。

雲が現れて彼らを覆い、雲の中から声がした。「これはわたしの愛する子。これに聞け。」弟子たちは急いで辺りを見回したが、もはやだれも見えず、ただイエスだけが彼らと一緒におられた。マルコ 9:7-8

救い主は「行ったり来たり」します。天国と地上を自由に行き来します。預言者やふつうの人間は行ったらいったきりですが、救い主やみ使いは天の国と地上を行き来できます。モーセとエリアは預言者ですから地上に戻ることができません。ただ救い主イエスさまだけがペテロたちの元に戻られました。戻ってこないと困ります。地上に生きるわたしたちを救いにくることができません。

イエスはペテロに光り輝く姿を示しました。ひとつは天の国でのヒトの姿を示すため、もうひとつはイエスは救い主で天の国とこの世を自由に行き来することができることを明らかにするためです。

変容の姿をもって天国と復活を示されたイエスさまに従うことができますように。
